

- 1 温室効果ガスの排出量と吸収量をプラスマイナスゼロにする社会のあり方を何という？
- 2 京都議定書に続く、すべての国が参加して地球温暖化対策に取り組む現在の国際的な枠組みを何という？
- 3 化石燃料の使用を減らし、温室効果ガスの排出を実質ゼロにしようとする社会を何という？
- 4 地球温暖化を防ぐために、すべての国が参加して定めた国際的な取り決めに何という？
- 5 地球温暖化を防ぐために削減が求められている、二酸化炭素などの気体を何という？
- 6 地球温暖化を防ぐために、2015年に採択された国際的なルールを何という？
- 7 容器包装や家電など、特定の製品ごとに適切な処理を義務づけた法律を総称して何という？
- 8 3Rのうち、ごみの発生そのものを減らす取り組みを何という？
- 9 資源の有効利用を促進するために、製品の設計や廃棄に関するルールを定めた日本の法律を何という？
- 10 環境保全と経済発展の両立を目指し、1992年にブラジルで開かれた会議を何という？
- 11 京都議定書に盛り込まれた、国同士で二酸化炭素などの削減量を売り買いできる仕組みを何という？
- 12 消費者が製品を購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないものを選ぶとする活動を何という？
- 13 温室効果ガスの代表例であり、化石燃料を燃やすことで大量に発生する物質を何という？
- 14 1992年の地球サミットで署名のために開放された、生物多様性を守るための国際的な約束事を何という？
- 15 地球温暖化の主な原因であり、その排出量を世界全体で実質ゼロにすることが目指されている物質を何という？
- 16 廃棄物の発生を抑え、資源を無駄なく利用することで環境負荷を減らす社会の仕組みを何という？
- 17 再生可能エネルギーで発電された電気を、電力会社が一定の価格で一定期間買い取ることを国が義務付けた制度を何という？
- 18 ゴミの発生抑制・再使用・再資源化の三つの取り組みをまとめて何という？
- 19 持続可能な開発を実現するために国連が掲げた世界共通の目標を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	脱炭素社会 （カーボンニュートラル）は、化石燃料によるエネルギーを極力使わず、再生可能エネルギーを中心に生活を組み立てる社会です。		脱炭素社会	☐
2	パリ協定 は、2015年にフランスのパリで開かれたCOP21で採択されました。		パリ協定	☐
3	脱炭素とは、温室効果ガスの排出を実質的にゼロにする取り組みのことです。		脱炭素社会	☐
4	パリ協定 は、先進国と途上国の区別をなくし、すべての国が共通の目標に向けて協力するという新しい形を打ち出しました。		パリ協定	☐
5	温室効果ガス には、二酸化炭素のほか、メタンやフロンガスなどがあります。		温室効果ガス	☐
6	パリ協定 は、温暖化防止のための国際協力の柱です。		パリ協定	☐
7	「容器包装リサイクル法」や「家電リサイクル法」など、製品ごとの特性に合わせたリサイクルを促進するための法律群です。		個別リサイクル法	☐
8	リデュース （Reduce）は「減らす」という意味で、過剰な包装を断ったり、詰め替え用製品を選んだりして、最初からゴミとなるものを出さない工夫を指します。		リデュース	☐
9	資源の有効利用を促進し、環境負荷を減らすことを目的とした法律です。		資源有効利用促進法	☐
10	正式名称は「国連環境開発会議」です。		地球サミット	☐
11	削減目標を上回って達成した国は、余った「排出枠」を他の国に売ることができます。		排出量取引	☐
12	環境に配慮した製品やサービスを購入する際、価格や機能だけでなく、環境負荷が低いかどうかを重視する活動です。		グリーン購入	☐
13	二酸化炭素 は温室効果ガスの中で最も排出量が多く、温暖化への影響が非常に大きいです。		二酸化炭素	☐
14	この条約は、生物の多様性を守ること、生物資源を持続可能に利用すること、遺伝資源の利用から生じる利益を公平に分ち合うことの3つを柱としています。		生物多様性条約	☐
15	二酸化炭素やメタンなどが代表的で、太陽からの熱を地球に閉じ込める役割を持ちます。		温室効果ガス	☐
16	循環型社会 とは、一度使った製品をゴミとして捨てるのではなく、資源として回収・再生することで、天然資源の消費を抑えながら経済活動を行う社会です。		循環型社会	☐
17	太陽光や風力などの再生可能エネルギーで発電された電気を、電力会社が一定の期間・価格で買い取ることを国が定めた仕組みです。		固定価格買取制度	☐
18	3R は「Reduce（リデュース：発生抑制）」「Reuse（リユース：再使用）」「Recycle（リサイクル：再資源化）」の頭文字をとったものです。		3R	☐
19	「Sustainable Development Goals」の略称で、日本語では「持続可能な開発目標」と呼ばれます。		SDGs	☐

言えなかった用語ノート